

令和

6

年度 第

1 学年

総合的な探究の時間

年間指導計画

●黄色いセルに入力可能です

●

はプルダウンバーから選択します。

作成担当者名

教諭

深田 佳祐

使用教科図書 (学校教育法附則第9条の規定による)	暮らしに役立つソーシャルスキル ～よりよく暮らす・働く・楽しむ～	使用 副教材	自作教材・教具 パソコン、プロジェクター
------------------------------	----------------------------------	-----------	-------------------------

目 標	・将来の職業生活に向けた意識づくりや自己理解の基本的な方法を体験的に学ぶことができる。
--------	---

月	単元題材	指導 期間	単元 担当	目標	主な学習内容	指導内容表
5	進路の学習(10)	5/9～ 5/30	吉田 小山 後藤	技知 能識 ・卒業後の生活や働くことの意味を知ることができる。 思判 表 ・見学で学んだことをまとめ、発表することができる。 態 度 ・指示を理解して、授業に取り組むことができる。	・職場見学の事前事後指導 ・職場見学での見学マナー ・職場見学について	コミュニケーション 1～4 心の学習(対人関係) 1、8～10 社会生活(社会のしくみと暮らし) 1、11、12 社会生活(公共物の利用とマナー) 10～12 職業生活(社会人・職業人としての基礎) 1～9 職業生活(働くことに関する知識・理解) 1～11、13 職業生活(自立した生活に関する知識・理解) 1、14 学校行事 1～5
6 ・ 7	交流を深めよう(12)	6/27 ～ 7/12	宮本 後藤	技知 能識 ・地域の歴史や文化、自然に触れ、理解を深めるとともに、その魅力を体感することができる。 思判 表 ・仲間とともに活動する中で、集団や公共の場でのマナーについて考え、行動することができる。 態 度 ・仲間と協力して学習に取り組むことができる。	・公共の場でのマナー ・仲間との交流 ・今金の歴史について ・自然体験 ・今金町について知ろう ・ピリカアウトドアの事前事後指導	コミュニケーション 1～4 心の学習(対人関係) 1、8～10 社会生活(社会のしくみと暮らし) 1、11、12 社会生活(公共物の利用とマナー) 10～12 職業生活(社会人・職業人としての基礎) 1、3～8 学校行事 1～5
7 ・ 9	現場実習(18) (事前事後指導)	7/18 ～ 9/27	村瀬 五十嵐 小山 後藤	技知 能識 ・実習前や実習後に必要なことや現場実習の目的について知ることができた。 思判 表 ・自分の進路について考え、目標を立てることができる。 態 度 ・卒業後の進路を意識して学習することができる。	・現場実習の目的 ・現場実習の事前事後指導(目標、事前訪問、決意発表会、目標の振り返り、礼状書き、報告会等) ・課題解決について ・自分の進路について ・ハローワーク講義 ・自己理解について	コミュニケーション 1～4 心の学習(対人関係) 1、8～10 からだの学習(健康管理) 1～3 家庭生活(金銭・家計管理) 8 社会生活(社会のしくみと暮らし) 1 社会生活(公共物の利用とマナー) 10～12 職業生活(社会人・職業人としての基礎) 1～14 職業生活(働くことに関する知識・理解) 1～11、13～16、19、22 職業生活(自立した生活に関する知識・理解) 1、14 学校行事 1～5
9 ・ 10	社会見学(10) (事前事後指導)	10/3 ～ 10/18	深田 吉田 宮本 小山 後藤	技知 能識 ・見学先で何を調べてくるか考え、実際に調べることができる。 思判 表 ・調べたり質問したりすることを整理し、相手に分かりやすく伝えることができる。 態 度 ・学習の場であることをわきまえてマナーを守って見学することができる。	・社会見学の目的 ・社会見学事前事後指導(見学先について、公共の場におけるマナーについて、まとめ、発表等) ・進路について	コミュニケーション 1～4 社会生活(公共物の利用とマナー) 10～12 職業生活(社会人・職業人としての基礎) 1～14 職業生活(自立した生活に関する知識・理解) 1、14 学校行事 1～5

令和 6 年度

1 学年

総合的な探究の時間

シラバス

年間目標		・ 将来の職業生活に向けた意識づくりや自己理解の基本的な方法を体験的に学ぶことができる。		
	単元題材	目標		学習内容
5	進路の学習(10)	知識・技能	・ 卒業後の生活や働くことの意味を知ることができる。	・ 職場見学の事前事後指導 ・ 職場見学での見学マナー ・ 職場見学について
		思考力・判断力・表現力等	・ 見学で学んだことをまとめ、発表することができる。	
		学びに向かう力、人間性	・ 指示を理解して、授業に取り組むことができる。	
6 ・ 7	交流を深めよう(12)	知識・技能	・ 地域の歴史や文化、自然に触れ、理解を深めるとともに、その魅力を体感することができる。	・ 公共の場でのマナー ・ 仲間との交流 ・ 今金の歴史について ・ 自然体験 ・ 今金町について知ろう ・ ビリカアウトドアの事前事後指導
		思考力・判断力・表現力等	・ 仲間とともに活動する中で、集団や公共の場でのマナーについて考え、行動することができる。	
		学びに向かう力、人間性	・ 仲間と協力して学習に取り組むことができる。	
7 ・ 9	現場実習(18) (事前事後指導)	知識・技能	・ 実習前や実習後に必要なことや現場実習の目的について知ることができた。	・ 現場実習の目的 ・ 現場実習の事前事後指導 (目標、事前訪問、決意発表会、目標の振り返り、礼状書き、報告会等) ・ 課題解決について ・ 自分の進路について ・ ハローワーク講義 ・ 自己理解について
		思考力・判断力・表現力等	・ 自分の進路について考え、目標を立てることができる。	
		学びに向かう力、人間性	・ 卒業後の進路を意識して学習することができる。	
9 ・ 10	社会見学(10) (事前事後指導)	知識・技能	・ 見学先で何を調べてくるか考え、実際に調べることができる。	・ 社会見学の目的 ・ 社会見学事前事後指導 (見学先について、公共の場におけるマナーについて、まとめ、発表等) ・ 進路について
		思考力・判断力・表現力等	・ 調べたり質問したりすることを整理し、相手に分かりやすく伝えることができる。	
		学びに向かう力、人間性	・ 学習の場であることをわきまえてマナーを守って見学することができる。	